

■令和4年度 市長をかこむ会

日土地区 R4.9.20 (火)

19:00~20:14

場所: JAにしよう日土出張所

出席者	住民	21人	市 大城市長・二宮市民福祉部長 政策推進課 成田補佐・大上主査
-----	----	-----	------------------------------------

担当課	事項	要望内容等	かこむ会での回答
財政課・生涯学習課	※事前質疑 日土地区公民館建設について	青石中学校跡地の買収については、地権者と協議を進めているところのことであったが、進捗状況をお聞きしたい。また、今後のスケジュールについてもお聞きしたい。	旧青石中学校の土地については、令和2年度より財政課で用地買収を進めている。 令和4年9月1日時点の状況だが、11名の地権者のうち6名からの買収を終えており、買収開始前の民有地部分12,486㎡に対し、8,082㎡を買収済みである。これは民有地全体の64.73%に当たる。 残りの地権者の方で、売買に応じていただける可能性が高いと見込まれる方より順次、交渉を進めているところだが難航している。 また、地権者の中には、土地の返還を希望される方もいらっしゃるが、当該用地は学校敷地全体が筆界未定となっており、この解決をしなければ、お返しすることができないという難しい問題もある。 地区公民館建設のスケジュールについては、土地が建築可能な状況になれば、実施設計を行い、その翌年度に建築となる(2~3年程度必要)。 仮に、校舎側で建築する場合は、解体期間が必要だが、実施設計と並行して進めていくことになる。
政策推進課	※事前質疑 市内の県立高校の統合について	市内の3高校の統合について発表があった。具体的な内容をお聞きしたい。	県教育委員会は7月12日、中等教育学校や分校を含む全日制高校を55校から2027(令和9)年度までに44校に集約する計画案を発表した。 市内の内容としては、2026(令和8)年度に八幡浜工業高校と川之石高校を八幡浜高校(仮称)の1校に統合する。 同校には、従来の普通科、商業科に、工業科及び総合学科の農業系列、福祉系列を設置して、普通系学科と多彩な職業系学科が融合する総合的な学科横断的学習を実施する。 校地については、八幡浜高校を主として活用するが、工業の実習等では八幡浜工業高校の工業実習施設や校舎を、農業の実習等では川之石高校の農場や校舎を活用するようになっている。
水道課	日土簡易水道組合の上水道への統合化について	日土簡易水道組合は昭和26年にできて70年を超過し、施設も老朽化している。井戸水を汲み上げて約300戸(900名)に供給している現状である。西日本豪雨の復旧作業等(大型車両の通行等も原因の可能性もあるかも?)で昨年は県道の下配水管の修繕が3件生じた。1件あたり50万円から100万円の修繕料が必要となる。1か月の水道代収入は約35万円となり年間の収入は約400万円となる。支出は電気代約100万円、人件費約100万円に修繕料を含めると経営的に難しくなっている。漏水場所が特定できずに直っていないところもあり限界にきているのではないかと感じている。市で上水道への統合化について考えていただきたい。	簡易水道の運営にあたっては、ご苦労されていると思う。上水道に変えるとなると、簡易水道のような金額ではなく水道代も高くなる。現在行っている高野地は長年の夢であり、100%の住民の要望、誓約書を取って工事がスタートした。日土もすると工事費予算だけでも10億円を超える。また、これは本線のみ工事費であり、各家庭への引き込みも10万円から50万円程の各自の負担も必要となる。平成28年度までは、簡易水道から上水道への切り替えに対して、国から4割の交付金が出ていたが現在はないため、100%市の負担となる。こういった状況を説明した上で、住民の合意形成ができたのちにスタートとなる。

担当課	事項	要望内容等	かこむ会での回答
水道課	日土簡易水道組合の上水道への統合化について	今年の5月に総会を開いたが36名の参加で組合員の約1割となっている。住民の方は水道は出て当たり前と感じており、前課長、現課長からも100%の合意が必要と言われているが、できる限りのことはやろうとしているので100%でないことと受け付けないではなく、少し大目にみていただけないか。当時の組合長や役員に聞いた話では打診があったとは聞いていない。	平成28年の統合までにいろいろと意見を交わしているのではないかと思う。補助がある内にやらないかと言っているはずである。双岩も簡易水道がいくつかあるが地区によってはやらないという所もあった。日土地区については、分からないので帰って調べてみる。公平・公正な観点という意味でしっかりと地元でも話をつめてもらいたい。 【補足】 過去においては、統合は希望ありであるが、水源・料金について、組合員の同意が課題となり、統合化が進まなかった経緯がある。上水道への統合化を行う場合、既存の簡易水道は廃止となるため、上水道につながらない方は、水を得られないことになる。よって、統合化は、地域全員の意思統一が前提となる。
建設課	市道の補修の基準について	市道の補修に関して、できる・できないの基準があれば教えていただきたい。直してもらいたい所はあるが無理かもと思いき相談をしていないケースもあると思う。	建設課で現場確認をしてどういう判断かを行う。基準を示すことは難しいが、現場確認をする職員の基準を公平・公正になるよう統一することを徹底したい。地元からは的確な情報を上げてほしい。
生涯学習課・学校教育課	日土小学校のグラウンドのライトについて	日土小学校のスポーツ少年団が練習する際にグラウンドのライトが切れており、夜間の練習に不便をきたしている。1年以上前から生涯学習課にお願いしているがいつまで経っても直らないし返事がない。いつになったらできるとか具体的な回答がほしい。	対応できていないところは申し訳ない。生涯学習課・学校教育課に意見を聞いて早急に対応する。 【補足】 9月28日に修繕完了した。
総務課	スマホのアメダスのアプリについて	スマホのヤフーアプリでアメダスを見るが、八幡浜は降雨量しか出ない。風向き、風速、日照量等が出ない。これらを見られるようにできないのか。	八幡浜市では、消防署の屋上に気象計がある。いろいろなアプリがあるので取り込めば知ることができると思う。また、POTEKAというアプリで八幡浜（日土・双岩・川之内）の雨量が出るようになっている。 【補足】 八幡浜市に設置してあるアメダスは、気象庁が雨量観測所として設置しているものである。このアメダスでは、1時間ごとの雨量しか表示されない。 消防署では、当日の朝9時の計測結果をホームページで公開しており、リアルタイムで確認することはできないが、スマートフォンのPOTEKAというアプリでは、市内3か所（旧日土東小学校・旧川之内小学校・旧双岩中学校）の気温・湿度・気圧・風向・風速（簡易表示）・日射（簡易表示）・1時間雨量・連続雨量・天気等が確認できる。 また、POTEKAのWebサイト（POTEKA NET）では、この他に河川2か所（喜木川・千丈川）の水位も確認できるので、利用していただきたい。

担当課	事項	要望内容等	かこむ会での回答
保健センター・市立病院	市内の産婦人科について	産婦人科がないため八幡浜でしばらく赤ちゃんが産まれていない。妊婦さんが出産するとき、八幡浜にないと不安になるが現在どのような状況か。	<p>小泉産婦人科がやめるときに、市から補助金を出すなどの対応をとっておいたら良かったと今となっては思う。愛大産婦人科の医局に毎年お願いはしている。働き方改革の影響で今までは1人の派遣だったが、3人の派遣が必要となっており、今治・松山・宇和島でも確保が困難となっている。毎年お願いしているが回ってこないのが実情である。市立病院に脳外科、皮膚科の常勤医もいない。以前、皮膚科の個人病院があったので、手を上げる先生がいれば市からも応援することができる。また、愛大を卒業する100人の医者の中、60人が県外に出ていることも医師不足の問題となっている。</p> <p>【補足】 本年1月に市立病院に産婦人科の常勤医師1名が着任され、週5日の外来診療と入院が可能な体制となった。県下では愛媛大学から夜勤等の応援医と常勤医師2名体制で分娩を行っている公立病院もあるので、市立病院での常勤の産婦人科医師の確保に努めていきたい。</p>
総務課	市のホームページについて	市のホームページが非常に見にくい。市内のAEDの設置状況を調べると一覧箇所としてエクセルのファイルを開いて見る必要がある。消防署のホームページは場所が出ていて分かりやすい。命に関わるものなので、定期的に更新をして見やすい情報としてほしい。ホームページの内容は担当課長が確認して把握しているのか。	<p>消防署のホームページを見て検討させてもらう。担当課長は確認はしているが、分かっている立場で見ると市民目線となっていない場合もある。また、情報が更新されていない等の意見を聞くことがある。自分が情報を発信しているつもりでホームページの掲載を徹底したい。</p> <p>【補足】 AED設置状況について掲載したファイルは、オープンデータに関するページのものと思われる。オープンデータは、国の定める様式に則って作成することでソフトウェア開発者等に利用してもらうことを目的としている。また、ホームページに掲載しているAED設置状況は、市が管理しているもののみで民間等で設置しているものは含まれていない。そのため、AED設置状況を確認する際は、消防署やAEDマップといった一般に公表することを目的としたホームページの利用をお願いする。 市ホームページについては、記事の更新をそれぞれの担当部署をお願いするほか、全面的な更新を今年中に予定している。</p>